

2017 Japan National Team Report ”選手”



報告者	クラブ 江ノ島ヨットクラブジュニア 学年 中学3年 氏名 服部陸太		
大会名	北米選手権		
開催地	カナダ・トロント		
大会期間	2017年6月25日~7月2日		
セールNo	3351	最終順位	112

- 帰国後1ヶ月以内に、チームでまとめた上、海外派遣担当までメールにて送付して下さい
- JODA理事会にて確認の後、ホームページに公開します
- 記入時の注意点
 1. このレポートは今後海外派遣レースに参加する選手、役員また日本のジュニアのための資料です
 2. なるべく詳細に記入して下さい
 3. 大会本部や運営、他国や他国選手また特定の個人を批判するような記述はしないで下さい
- 写真資料について
 1. このレポートを補足する資料として必要な場合は、文中に貼り付けて下さい
 2. 他国のOP艇を接近して撮影することを禁止します

気温、水温、ウエアについて	気温は比較的高いと感じました。ですが、水温がとても低く、風も冷たかったので厚着をして海に出ました。
海面(湖面)の特徴や風の傾向	海面は大きな特徴はありませんでしたが、風はシリーズを通して弱く、霧で出艇できないことが多くありました。
セッティングで注意したこと	風の強弱に合わせてスプリットを調整することを注意しました。
セーリングで注意したこと	湖では波がないという固定概念があったのですが、予想以上に波があったので、波に合わせて体を動かすことを注意しました。
海上で練習したこと	すべり、スタート、コース練習 etc

実際のスベリはどうでしたか？	走りやすい海面ではあったけれど、風がない日が多かったので、あまり走れませんでした。
スタートは、どうでしたか？	スタートは昨年にくらべてとても出やすかったと思いました。
コース戦略はどうでしたか？	ロングは常に意識して、ガストを拾いつつ、走るように心掛けました。
自分より上位の選手との違いは？	ボートスピードが明らかな差だと思います。また陸での行動も素早く、勝っているところが見つけられませんでした。
国内の練習で役立ったこと	腸捻転10分サークル
国内の練習で足りなかったこと	もっと基本動作を磨くべきだと思いました。
印象に残った外国選手は？	GRE1326 Anastasios Gkaripis 今年も強い選手で輝いていたから
行く前と、行ってからで違ったことはありましたか。	海外に行ってみたいとさらに思うようになりました。
今後の課題と目標は？	今後は目の前のことを続けられるように、順番に取り組み、もう一度日本代表となって世界選手権で優勝することです。
JODA への要望	NT合宿を定期的に行い、NT全体の仲を深めるようにした方が良いでしょう。
その他	今まで良い経験が出来ました。ありがとうございました。

ご協力ありがとうございました

JODA 海外派遣委員会